

# 令和6年度 第76回 県民スポーツ大会水泳競技大会

## 二次要項(監督者会議)資料

1 開催日時 令和6年9月22日(日)

★ 8時30分 開門 ★ 9時40分 監督者会議

★ 10時10分 開会式 ★ 10時30分 競技開始

2 開催場所 楠志田泉健康プール メインプール：25m×6レーン（水深1.05～1.2m）

サブプール：50m×8レーン（水深1.3～1.4m）

3 参加者数 311名（男子209名，女子102名） 参加団体数 県内11地区

### 4 競技について

- (1) 競技は令和6年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則と本大会ルールにより行う。
- (2) レースについてはタイムレース決勝・6レーンで実施する。競技進行はタイムスケジュール通りに行うが、競技予定時間から10分を越えて変動が生じた場合は通告にて連絡する。
- (3) レース用水着は日本水泳連盟の2019年4月1日実施の規定（FINAマーク付き）水着を推奨する。FINAマークなし水着も認めるが、高速水着と呼ばれるラバー系の水着は一切認めない。
- (4) スタートについて
  - ①スタートは1回のルールを採用し、やり直しは行わない。
  - ②スタートの合図は「Take your marks」で行う。
- (5) 選手の招集について
  - ①競技の進行状況に注意し遅れないようにすること。  
※10分前までに招集を済ませること。
  - ②招集所では出場者自身が点呼を受けること。
- (6) 公式計時は全自動審判装置を使用し、バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (7) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (8) 選手紹介は前レース終了直後に各レーンで行う。
- (9) レース終了後の退水は1レーン側（1～3）と6レーン側（4～6）から行うこと。  
その際に競技の終わっていない選手を妨害することが無いように注意すること。競技役員の案内に従うこと。
- (10) 棄権並びにプログラム訂正について  
監督会議終了後、10時00分までに棄権届（書式③）・プログラム訂正用紙（書式②）を1階リゾリューションデスク（RD）に提出すること。
- (11) 競技結果は、掲示しない。競技結果速報サービスを利用すること。  
各自でQRコードを読み込んで確認すること。
- (12) 水深は、メインプール25m（1.05m）・サブプール50m（1.3m）とする。  
メインプールは水深が浅いのでスタートの際は要注意のこと。またサブプールでの飛込は安全管理上認めない。足から入水すること。



## 5 練習について

メイン（25m）およびサブプール（50m）の使用時間

	開門時刻	メインプール	メインプール	サブプール
	W-up 開始時刻	公式スタート練習	W-UP 終了時刻	利用時間
9/22(日)	8:30 8:40	9:20~9:40 1~5 レーン使用	9:40	8:40~12:50

- \* 入水前には必ずシャワーを浴びること。
- \* サブプールでの練習は事故防止のため各チームで責任を持って行うこと。また、係員の指示には必ず従うこと。
- \* キックボード、プルブイ、フィン、シュノーケル 以外の道具を使用しての練習は禁止する。
- \* 男女区別のレーンは設けない。

## 6 開・閉会式並びに表彰、賞状渡しについて

### ◇開会式

各地区から 3 名の選手団（監督含む）を出して 10:05 までに屋内プールサイドに整列する。

### ◇表彰について

各レースの表彰は行なわない。1 位~3 位の賞状は競技終了後に 2 階会議室で配布する。なお、賞状の発行は当日限りとし、後日発行は行わない。

### ◇閉会式

各地区から 3 名の選手団（監督含む）を出す。総合得点による表彰を行う。

## 7 諸連絡

### (1)プログラムについて

参加チームに 5 冊ずつプログラムを配布する。

### (2)選手・監督等チーム関係者の入館について

入館の際は、1 階玄関を通過すること。

### (3)応援者・視察等の入館について

今大会は有観客での開催とし、特に立ち入り区域を制限することはない。

### (4)選手監督・応援者等の退館について

50m プール観客席横を閉会式直後に開放する。

### (5)会場利用について

- \* 選手が屋内プールに入る際は裸足とする。監督・競技役員は上履き可とする。
- \* 選手・監督・競技役員は屋外プールにおいては外履き可とする。
- \* 屋外に地区毎にテントを、また本館 2 階にも地区毎に控え場所を設置するので譲り合いながら利用すること。※いずれも別紙会場図参照  
なお屋外 50m プール屋根付き観客席はフリースペースとする。
- \* 選手の更衣について更衣室を利用すること。更衣室のロッカーは鍵が付いており、100 円で利用できる。使用後に 100 円は返金。なお更衣室が密にならないように各地区控え場所も利用すること。※鍵を紛失した場合は会場規定により罰金を払うこと。

### (6)駐車場の案内

選手・監督は第一工科大学の学生駐車場を使用することができる。別資料で地図を確認して、譲り合ってご利用すること。なお駐車場内における接触事故等については、大学側・大会主催者側ともに責任を負はないので注意すること。

(7)撮影について

- ① 会場内でのビデオ・カメラ等の撮影機器を持ち込んで撮影する場合、今回「撮影許可証」の交付は行わない。下記の注意事項は必ず守ること。

**参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の Web サイトやその他の公的な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場内の BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。なお、撮影許可は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。**

- ② 競技中のフラッシュ撮影は禁止する。

(8)その他

① ゴミの処理について

- \* 大会中各チームから出るゴミは全て持ち帰ること。特に業者依頼の弁当については、各チームで持ち帰るか、業者と連絡をとり確実に回収してもらうこと。
- \* 「来た時よりも美しく！」大会終了後、退館の際は、控え所および観客席を確認し、ゴミや忘れ物がないようにすること。

② 事故・盗難防止について

- \* 大会期間中の事故に対しては、各チームで加入頂いている傷害保険等で対応すること。救急用品等は各チームで準備すること。
- \* 貴重品の管理は各チームですること。プール施設管理者および大会本部は一切、責任を負わない。特に選手の履物・更衣室の鍵については注意すること。

③ 施設・器具用具の使い方について

- \* 大会中は施設（プール・控え場所・観客席・トイレ・更衣室等）の利用はルールとマナー、常識を持って使用するよう周知徹底を行うこと。また、破損した場合は、選手団引率責任者が本部まで連絡すること。特に館内の電源を充電等で使用しないこと。

④ 不審者を発見したら、本部まで連絡すること。

⑤ 忘れ物の処理について

- \* 大会本部およびプール施設管理者では忘れ物の管理・保管は行なわない。退館の際は再度確認の上、忘れ物がないようにすること。（大会後 1 週間を目途に処分します）
- \* 忘れ物があった場合、プログラム掲載の「大会忘れ物調査のお願い」（FAX 送信票）に必要事項を記入の上、(一社)鹿児島県水泳連盟事務局まで FAX して問い合わせること。忘れ物を郵送等する場合は、「着払い」で送りますのでご了承ください。

■ 忘れ物等に関する問い合わせ先 ※注) プログラム掲載  
(一社)鹿児島県水泳連盟 事務局 FAX(099)821-0069